

新市建設計画実施計画 過疎地域自立促進計画案 などに意見

各地域協議会の第2回協議会は、2月16日から23日にかけて行われました。今回の協議会では、▽新市建設計画の調整▽一関市過疎地域自立促進計画(案)について1の2件が全地域で協議されたほか、千厩、東山、室根の各地域では、辺地に係る公共的施設の総合整備計画(案)について、さらに室根地域では望洋平キャンプ場に係る指定管理者制度の導入と候補団体の選定についても協議されました。



議事2件に活発な意見が交わされた花泉地域協議会

新市建設計画の調整では、平成18年度から20年度までの3カ年間の道路や学校整備など投資的経費を主とした実施計画が示され、18年度分については事業費総額が94億843万円余りとなることや、地域ごとの主な事業などを説明しました。また、過疎地域自立促進計画(案)、辺地に係る公共的施設の総合整備計画(案)については、それぞれの計画内容について説明しました。過疎地域自立促進計画、辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定することにより、新市建設計画などに基づく今後のまちづくりを進めていく上で、国庫補助や地方債の発行などについて、財政上有利な制度の適用を受けることができるようになります。

各協議会では、これらの協議事項に対して活発な質疑を行い、▽適正な財政運営を基本とすること▽重点的な施策の推進に努めること▽若者の定住を意識した施策の推進に努めること―などの意見を市長に報告しました。

自治会等活動費総合補助金

市では、地域の課題解決など地域づくりに効果がある活動を積極的に行う自治会に対して、補助金を交付する「一関市自治会等活動費総合補助金」制度を創設しました。

- ◆対象…自治会などが行う活動の経費に対するものと、集会施設整備(新築や改修など)の経費に対するものがあります。
- ◆手続き…補助金の交付を受けるためには、自治会等登録届や補助申請などの書類の提出が必要です。

地域おこし事業費補助金

市では、活力ある地域づくりを推進するため、住民の皆さんが取り組む人材おこしや産業おこしなどの活動を支援する「一関市地域おこし事業費補助金」制度を創設しました。

- ◆対象…おおむね一関市民により構成された団体
- ◆対象とする事業…活力ある地域づくりを推進するソフト事業。
事業費に限度額はありますが、申し込みが多いときは、調整する場合があります。
- ◆補助率…事業費の3分の2以内
- ◆交付の条件…国や県の助成制度などと重複して補助を受けることはできません。
- ◆対象期間…18年6月末(予定)～19年3月31日
- ◆申込受付期間…4月3日(月)～5月1日(月)

まちづくりに あなたの力を

まちづくりスタッフバンク

市では、「一関市まちづくりスタッフバンク」制度を創設しました。

この制度は、各種審議会や委員会などの委員としてまちづくりに参加いただける市民の皆さんを、あらかじめ同スタッフバンクに登録させていただき、多様な意見や知識などを広く市政に反映していくシステムです。

登録には個人での登録や各種団体からの推薦の方法があります。

各種委員として、まちづくりに参加していただける皆さんの登録をお待ちしています。

- ◆対象…20歳以上の一関市民
- ◆登録受け付け…4月3日(月)から随時受け付けします。

◎申込先・問い合わせ先
本庁・各支所の地域振興課

応援します！活力ある地域づくり